

## 令和5年度 事業報告書

令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人 大地

### 1 事業の成果

昨年に引き続き、就労継続支援B型、及び生活介護サービスを提供する障がい福祉サービス事業所「いちごの広場」の運営、サービス提供を実施した。

就労継続支援B型事業では、生産活動として従来からの農業生産、菓子製造、パン製造、受託事業等を継続して実施している。昨年度より整備を進めていた白ねぎ作業場が竣工し、4月より稼働を開始。今後増加が予想されるサービス利用者の受入体制を整備した。当該年度はサービス利用者の退所等により利用人数がやや減少に転じたが、当事業所の活動に興味を持つ方もおり、相談支援事業所を通し体験や実習の受け入れを積極的に行っている。

農業生産においては、白ねぎ作業場の増床と栽培面積の拡大により、出荷量の拡大を図った。作業効率の改善など課題はあるものの、総出荷量は昨年比1.7倍と飛躍的に増大した。また、今年度はいちごの広場の農福連携の取り組みが評価され、鳥取県の「第1回とっとり農福連携コンテスト」においてグランプリ賞受賞の榮譽に浴した。

食品製造では新商品の提供や、コロナ禍の制限が緩和されたことにより販売機会が増え、好調に推移している。当年度はパン製造と菓子製造で就労支援事業収入の半数を占めており、工賃収益の重要な柱となっている。

請負事業では、引き続き日吉津村の喫茶委託事業、清掃委託事業、「伯耆のきのこ」の作業請負、厚紙折りやシール貼りなどの軽作業を実施している。ヴィレステひえづの喫茶は売上がコロナ前の水準まで回復。軽作業は複数の作業を請け負っているが、利用者が取り組みやすい作業を提供し、就労意欲の向上を図るための重要な役割を担っている。

令和5年度の生産活動事業収入は前期比19%増の794万円、平均月額工賃は事業開始以来初めて2万円を突破した。

生活介護事業では、引き続き「生産活動」と「余暇活動」を組み合わせたプログラムによりサービス提供を行っている。月に1度、日吉津村赤い羽根共同募金の助成事業として、音楽や楽器を使い体を動かす「音楽活動」を実施し、利用者の身体機能や心身の健康の向上を図っている。

令和5年3月末時点での登録者数は、就労継続支援B型17名、生活介護9名、年間平均利用者数は就労継続支援B型13.9名、生活介護4.8名、平均月額工賃は20,101円（就労継続支援B型）となった。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害者総合支援法に基づく自立支援給付事業	障害者総合支援法に基づく就労継続支援B型、及び生活介護サービス事業	常時	いちごの広場	19人	利用者26人	43,756
生産、販売事業	農業生産物、焼菓子、パン、手工芸品等の販売	常時	いちごの広場及び県内	19人	利用者26人 一般消費者	7,950
受託事業	ヴィンステひえつ喫茶営業及び清掃業務、キクラゲ調製作業、苗箱洗浄、日吉津村指定ごみ袋販売、その他軽作業	常時	いちごの広場及び日吉津村内	19人	利用者26人 委託関係者	1,510

### (2) その他の事業

実施なし

(備考)

- 2の(1)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(1)のうち、「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 2の(2)については、事業毎に事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び支出額をそれぞれ記載する。
- 2の(2)については、定款上「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。